

狛江駅周辺エリア 道路利活用方針（案）

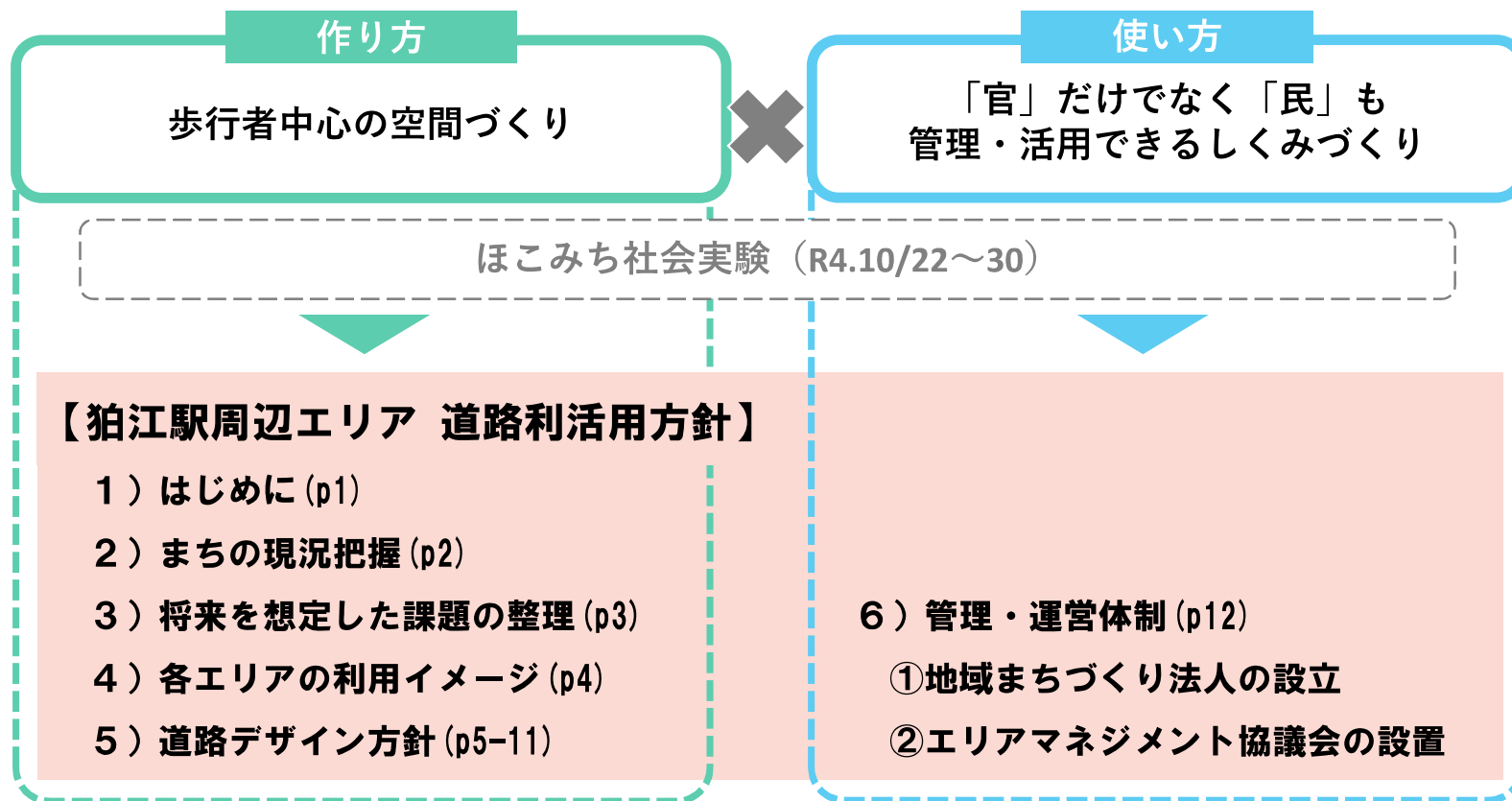
令和5年 月

狛江市企画財政部未来戦略室

1) はじめに

この「狛江駅周辺エリア 道路利活用方針」は、狛江駅周辺の歩行空間における賑わいと滞留の創出をめざし、駅周辺の市道への『歩行者利便増進道路制度（ほこみち）』の導入を見据えた、駅周辺の自然環境を活かした歩行者中心の空間づくり（作り方）と、官だけでなく民も管理・活用できるしくみ（使い方）の両面から整理するものです。

今後は、この方針のもと、駅周辺市道の整備と管理運営体制の構築を進めていきます。



2) まちの現況把握



緑地前の側道



噴水ステージ付近



噴水ステージ裏



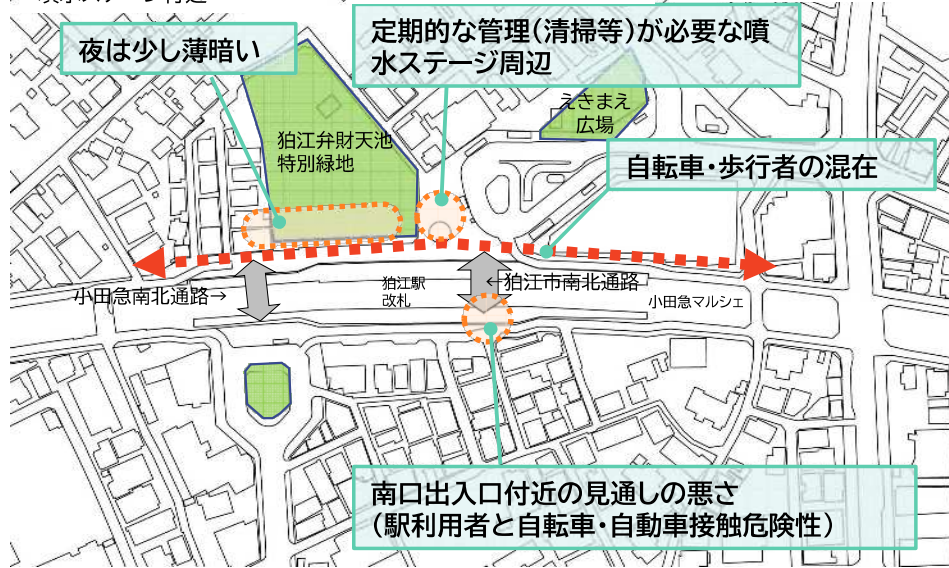
狛江市南北通路(改札前)



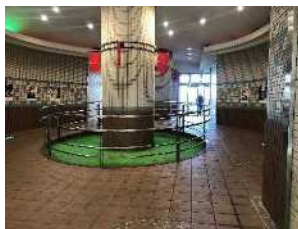
エコルマ裏の側道



泉の森会館前



エコルマ裏の側道



小田急南北通路



エコルマ裏の側道



南口ロータリー交通島



南口ロータリー



南口駅前歩道



南口駐輪場



南口出入口付近空間

3) 将来を想定した課題の整理

① 狛江の特色(強み)

狛江の独自資源を活用

- 狛江弁財天池特別緑地の自然・風景を空間デザインにもイベント活用にも活かす
- 狛江ならではの特色（絵手紙発祥の地、音楽のまち等）を取り入れる

狛江の顔となる空間・しくみづくり

- 市民の多様で多彩な活動を公共空間にて実践するための空間・しくみをつくる
- 駅前の賑わいや商業活性化に資する空間・しくみをつくる
- 市民活動等の発表の場をつくる

② 歩行空間の課題

安心で安全な歩行空間の創出

【北側側道】

- 歩行者・自転車の混在の解消
- 夜間でも安心して歩ける歩行空間づくり

【南側】

- 駅出入口部分の見通しの悪さに対する注意喚起

誰にとっても快適な駅前空間

- 歩行者の多様なアクティビティ（歩く、休む、しゃべるなど）を受け止める、滞留空間づくり
- 子ども、高齢者などあらゆる人にとっての居場所づくり
- 人と人が出会い、つながりが生まれる空間づくり

4) 各エリアの利用イメージ

①緑地前側道

- ・平日の屋下がり、散歩途中で赤ちゃんがベビーカーで寝ている間に、テイクアウトで買ったお昼ご飯をベンチに座りながらのんびり食べられる。
- ・月、水、金と老人クラブに出かけた帰りは、竹林の風を感じながらゆっくり寝かして休める。
- ・平日の夜はサラリーマンが、テラス席に座ってお酒を飲んでいる友人を通りがかりに見つけ、『一杯だけ。』と言いながらお店に入る。
- ・学校帰りの高校生が暗くなるまで、友達と話ながら、時には竹林をバックに動画を撮影したり、仲良く楽しい時間を過ごしている。
- ・週末の昼は子連れのファミリーは、好きなランチをそれぞれキッチンカーで買って、緑地保全地区の竹林や木々を眺めながら家族みんなでランチを食べる。
- ・金曜の夜は、1週間頑張った自分へのプチご褒美タイム。若いカップルが、で会社帰りに夕飯を済ませて帰る。
- ・月に一度は、家族みんなで外食。子どもたちは久しぶりの外食でなかなか落ち着かないけれど、広がりのある屋外なら穏やかな気分で食事を楽しめる。



②噴水ステージ周辺

- ・噴水ステージは、平日のお昼時は、駅周辺で働くサラリーマンの昼休憩を取る場所。それぞれ静かに座りながらも、多くの人が駅前で過ごしている。
- ・平日の午前、狛江に初めて営業で来たビジネスマンは、駅前の一番目印になる噴水ステージで待ち合わせをする。
- ・夕方、学校帰りの中学生のたまり場。各羨惜しそうにいつまでもしゃべりあっている。
- ・日曜の昼は子どものダンスイベントが噴水ステージであるので、夫婦そろって見に行く。子どもだけでなく親御さんもたくさん来ていて、駅前が多くの人でにぎやかになる。



③マルシェ沿道

- ・平日の午後、幼稚園に子どもを迎えにいき、買物帰りに子どもを少し遊ばせてから帰る。ちょっとした時間を子どもが遊べる居場所空間になっている。
- ・夜に駅前の通りで立ち飲みしながら語り合う若者は、飾らない感じが絵になっている。通りは若者のストリート感の雰囲気を書き添えている空間となっている。
- ・土曜の昼はマルシェ沿道でやっている子ども向けワークショップ目当てに親子が集まる。子どもがワークショップに参加している間、親はキッチンカーでコーヒーを買ってきて、子どもの活躍を見守っている。
- ・駅前のイベントが終わった後も、通りのテーブルに若者が座って談義に花をさかせ、余韻を楽しんでいる。



⑤南口側道・バスロータリー前

- ・スタンドバー感覚で通りの壁掛けテーブルで飲んでいる若い女性たちは、おしゃれなカフェ空間の雰囲気を感じさせている。
- ・連れ添う子どもにマルシェで売っているかわいなお菓子をせがまれるも、親も気に入りに買求める。
- ・夫婦で展示イベントを見たあと、夫と一緒に広場前のオープンカフェでお茶をする。



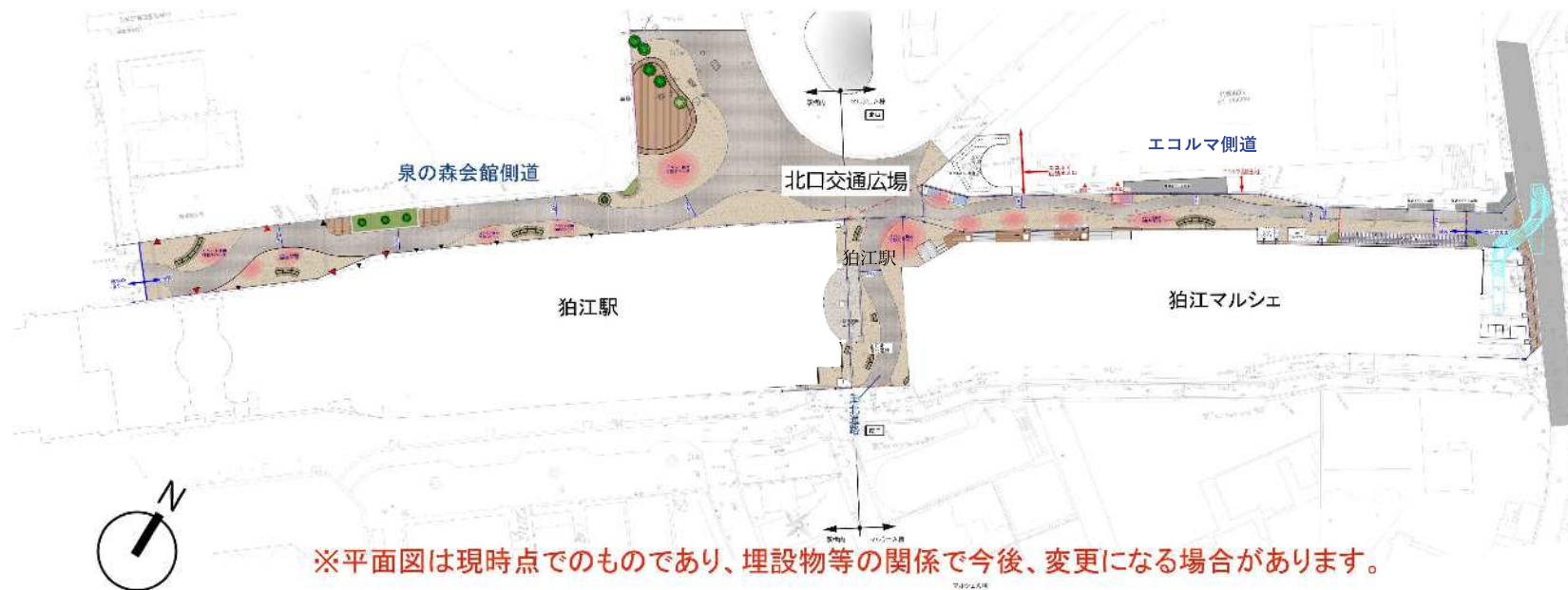
④改札前南北通路

- ・昼時はお弁当メインのお店が並び、駅利用者や近隣のオフィスワーカーが買い物をして、にぎわっている。
- ・改札前にクラフトビールの屋台が並び、ビール好きの若者でにぎわっている。クラフトビールを紹介するコーナーでは、店主のおすすめの品やこだわりの製造方法などが紹介される。
- ・マルシェイベントでは、キッチンカーも出店。お店のファンも集まり、買い物客でにぎわう。ファンの中には狛江に初めて来た人も多く、狛江の面白さを実感してもらえた。
- ・イベントが終わったあとも、来場客が椅子やベンチに座ってとどまり、改札前のにぎやかさが続く。まわりの商店も店を遅くまで開けるなどの相乗効果も。



5) 道路デザイン方針

①全体 (平面図)



5) 道路デザイン方針

②ゾーンごと

緑地前側道（噴水側）整備イメージ



- ・子どもからお年寄りまで、竹林を眺めながらゆっくり休めるデッキベンチ
- ・駅舎側の中低木や植栽を整理しつつ、残した植栽も淵をベンチにするなど、スペースを有効活用しながら座れる空間を確保
- ・坂道を下る自転車のスピードを抑制するための“くねくね”した道

5) 道路デザイン方針

②ゾーンごと

噴水ステージ周辺 整備イメージ



- ・ステージ奥の噴水を撤去し、木の質感を持った2段のデッキステージを緑地に寄せる形で設置
- ・デッキステージは、イベント使用時に人が滞留する箇所と歩行者の導線が重ならないように配置
- ・子どもからお年寄りまで、様々な人が安心して座れる低めの段差と緩やかに曲がるデッキステージの形状
- ・ステージ奥の高木の一部は、一体的なデザインとしてデッキステージに取り込む

5) 道路デザイン方針

②ゾーンごと

マルシェ沿道（改札側） 整備イメージ



- ・南北通路とあわせ、一体的な賑わい空間の形成
- ・マルシェとエコルマの間の道路(車道4m+歩道2m)を、全面歩行者専用道路に切り替え。※車止めから先
- ・“押しチャリ”による歩行者の安全性確保

5) 道路デザイン方針

②ゾーンごと

マルシェ沿道（中より） 整備イメージ



- ・全面歩道化に合わせて植栽や中低木を道路の西側に寄せることで、歩道を広く、歩きやすい空間に。
- ・道路空間にキッチンカーや屋台の出店スペースも確保し、賑わいと滞留の空間に。
- ・買い物の後、ほっと一息つけるマルシェ外壁に沿って伸びるベンチ

5) 道路デザイン方針

②ゾーンごと

改札前南北通路 整備イメージ



- ・小田急マルシェとあわせた一体的な賑わい空間の形成
- ・歩行者専用道路への切り替えと、押しチャリの推奨による歩行者の安全確保
- ・南口の側道への飛び出し防止を目的とした植栽の設置

5) 道路デザイン方針

③各ゾーン共通

(※写真はすべてイメージ)

滞留空間

- ▶空間全体に移動可能な置き式のベンチ、植栽等を配置



照明

- ▶ポール灯、庭園灯、足元照明等により必要な照度を確保
- ▶泉の森会館側道は、駅舎を照らす照明を検討

交通

- ▶エコルマ側道及び南北自由通路は「歩行者専用道路」に切り替え。
- ▶『歩行者と自転車の共存』をめざしつつ、エコルマ側道及び南北自由通路はおしチャリを徹底、泉の森会館側道はおしチャリを推奨。
- ▶自転車速度抑制のための"蛇行線形"の歩行空間を形成

設備

- ▶エコルマ側道の東側入口付近に駐輪場設置を検討
- ▶イベント時のレイアウトを想定のうえ電源を設置

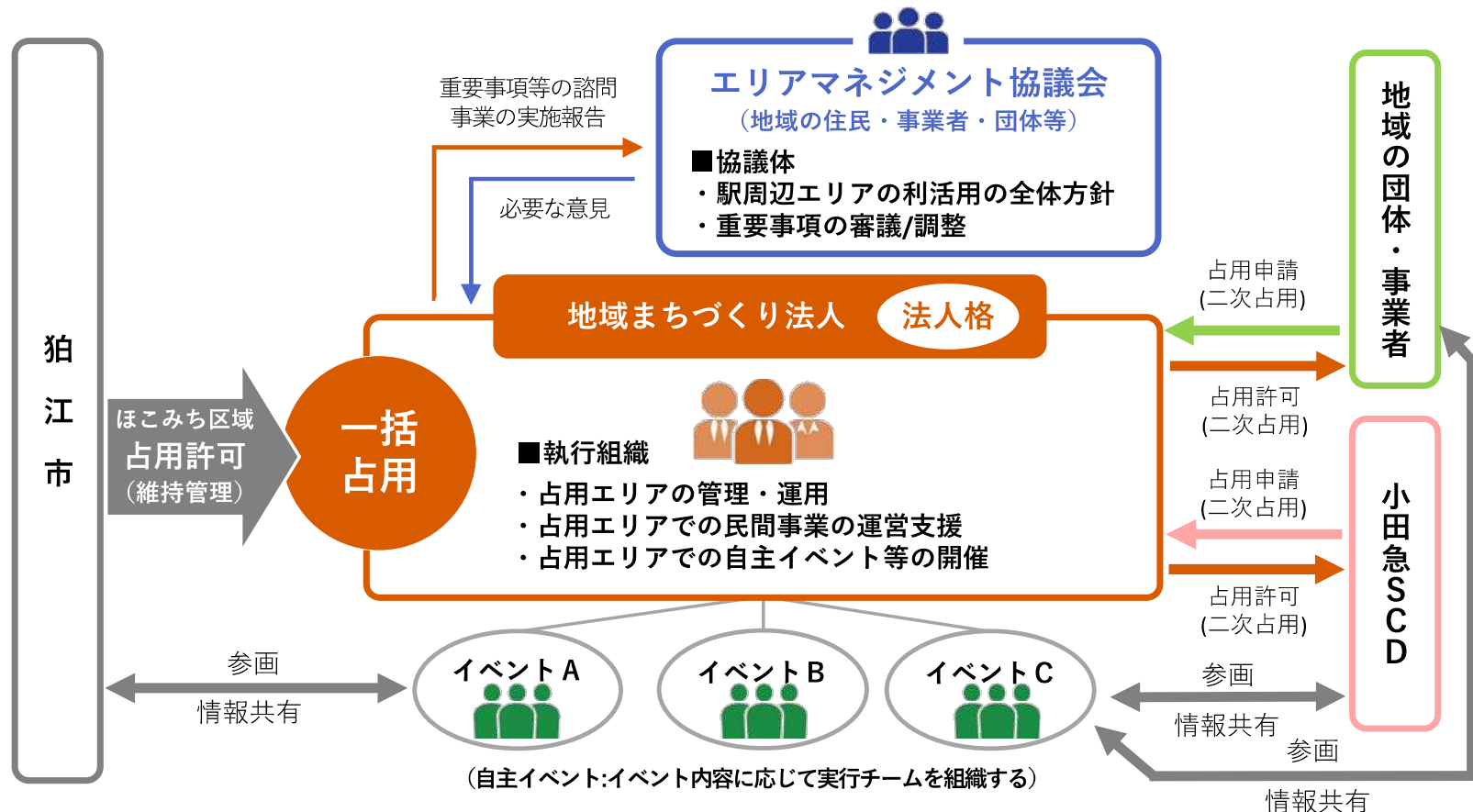
舗装

- ▶舗装は公共道路の一般的基準に則りつつ、滑りにくい舗装材を選定



6) 管理・運営体制

- ① 狛江駅周辺の賑わい創出に向けて、駅周辺エリアのほこみち対象区域を一括占用（一次占用）する**地域まちづくり法人**を設立し、占用区域を管理運営する。
- ② 駅周辺エリアのマネジメントを行うなかでの全体方針や重要事項を審議・調整する**エリアマネジメント協議会**を設置し、地域まちづくり法人は必要な意見を伺う。



■ 狛江駅周辺の道路デザイン(今後の整備イメージ)に関する市民向けアンケート結果まとめ

令和5年2月21日

庁 議 資 料

○市民向けアンケート実施概要

| | 実施期間 | 実施場所 | 回答方式 | 回答数 |
|----------|----------------------|-------------|--------------------------------|----------------------------|
| ①社会実験 | 令和4年10月22日(土)～30日(日) | 狛江駅前南北通路 | パネルアンケート (シール投票、自由記述) | 投票1,080票(※延べ数) 自由記述109件 |
| ②市民まつり | 令和4年11月13日(日) | 本町通り | | |
| ③一般アンケート | 令和4年12月5日(月)～26日(月) | (広報こまえ、市HP) | Webフォーム・郵送・FAX (選択ボタン、自由入力) | 投票87票(※延べ数) 自由記述15件 |

※①②はデザインパース案9枚、③は官民連携協議会承認後のデザインパース5枚で実施。
※自由記述の回答数は、事務局にて内容(場所)ごとに整理した。

○アンケートの結果

ゾーンごとの結果及び自由記述は次頁以降参照。

①ふれあい側道-泉の森会館側

緑地前側道（噴水側）整備イメージ ※パースは想像画でのイメージです。

平日 日中



子どもから高齢者まで、竹垣を眺めながらゆっくり歩める
 デッキベンチ
 駅舎側の中庭木や植栽を整備しつつ、残した噴水も併せて
 整備するなど、スペースを有効活用しながら住める空間を確
 保
 ・坂道を下る自転車用のスピードを抑制するための「くねくね」し
 た道

(自由意見) 20件

- ・バリアフリーすごいですね。リニューアルに向けて楽しみにしたいと思います
- ・ベンチを増やすと便利だけどゴミや治安が悪くなるのでは
- ・すわるばしょがふえるからいいと思う
- ・ベンチ、いいですね！ありがとうございます。
- ・照明が良い
- ・木がステキ！
- ・明るくてよき。
- ・人少ない
- ・座るところが沢山あるのはうれしい！
- ・ベンチを増やすと便利だけどゴミや治安が悪くなるのでは
- ・子連れでも気兼ねなくランチやTeaTimeがとれるお店や空間があると嬉しいです。
- ・ベンチがあるのは良い！ゴミ箱も置くと散らからない？
- ・こまラジが聞こえるとか音楽が心地良く流れてるとかあったらいい。
- ・自転車のスピードを落とすためのくねくね道や飛び出し防止に植栽などのアイデアはとても良いと思いました！さらなるご検討よろしくお願ひいたします。
- ・緑地前側道(噴水側)には立派な竹林があるのに活かされていないように思えます。残念。
- ・子どもから年輩者まで自分たちの力や技を見せたり、影響を気持ちよく与え合える場が、駅にあったらいい。こまえくぼや古民家園などのような場所が外からみえるとか。
- ・夜暗いので照明が大事
- ・イマイチ
- ・のっぺりしすぎ
- ・つくってくれるだけありがとう！

投票数
583良い
484いまいち
99

※社会実験・市民まつり(パース①～④)と一般アンケート(パース①)の合計

③小田急マルシェ角

マルシェ沿道（改札側）整備イメージ ※パースは選定案でのイメージです。 平日 日中



(自由意見) 5件

- ・色が無い！暗い！並木道・自然がほしい
- ・“おしチャリ”は現実的に難しいのでは？チャリ専用道路があった方が市民の理解を得られると思います。
- ・おしチャリは電動自転車の場合重くて難しいと思います。
- ・おしチャリしていただけるとすごく助かります！
- ・小田急駅舎やマルシェが内向きなので工夫の余地が少ないのが残念。1坪ショップ等たくさんの人が参入できるようにすべき。

| | | |
|------------|-----------|------------|
| 投票数 167 | 良い 133 | いまいち 34 |
|------------|-----------|------------|

※社会実験・市民まつり(パース⑦)と一般アンケート(パース③)の合計

④ふれあい側道-小田急マルシェ側

マルシェ沿道（中より）整備イメージ ※パースは仮想的なイメージです。 平日 日中



・全道中道化に合わせて、駅前や中道内を道路の両側に寄せること、歩道を広く、歩みやすい空間に。
 ・建築期間にマッチングの仮設の目隠しフェンスも確保し、賑わいと景観の両方に。
 ・開通後の、隣と一息つけるマルシェ外側に沿って自然のベンチ

(自由意見) 13件

- ・両側に人が座って真中に来るが通れる？
- ・おいしいパン屋
- ・カフェが増えるといいなサンティーワンなくなったのさみしい
- ・スタバ賛成！ぜひ！！狛江駅にあると嬉しいです！
- ・コメダあるとうれしいターリー屋も
- ・プリマなど古着を販売する日をつくったらおもしろい。”
- ・冬はカゼがぬけて寒い
- ・普通をの通路と同じ
- ・段差がなくてラッキー！
- ・車道横、両側に高い建物があると圧迫感がある。
- ・それも雨の日は快適じゃなさそう。。。風が寒い 壁がましい
- ・絶対に屋根はいらぬ自然(緑)を感じるために解放感必要
- ・今は線路下の店舗の排気とかエアコンの室外機が気になる。キレイな空気がいい。

| | | |
|-----|----|------|
| 投票数 | 良い | イマイチ |
| 107 | 90 | 17 |

※社会実験・市民まつり(パース③)と一般アンケート(パース④)の合計

⑤南北通路

改札前南北通路 整備イメージ ※パースは実時点でのイメージです。 平日 日中



(自由意見) 17件

- ・南北道路は自転車ゆっくり通行認めるべきです
- ・南北通路にも電車が来るかの掲示板を作って欲しいです！！
- ・南北通路に現在植栽とベンチが設置してありますが、すごく良いです。あと商業の店舗を増やしてほしいです。
- ・ダイソーのとなりのスペース(南口北口への通路)の有効活用
- ・規制を設けることは不自由がマックスになり規制のための規制管理になり反対
- ・今迄コンコースに何でベンチを置かなかったのよ？
- ・おしチャリ賛成です！！
- ・音楽の街絵手紙が駅でできるとうれしいです
- ・ベンチがあると良いと思う
- ・南北道路は公道で自転車おしチャリのみには反対。小田急部分に広場を！！
- ・新宿南口TAKASHIMAYAの前みたいなGreenSPOTがお手本になる？
- ・駅前にベンチやグリーンが増えると嬉しいし、ホッとします。社会実験の際にもとてもいい雰囲気だと感じました！
- ・正直どの場所も少し綺麗になるだけで、今とそんなに変わらない感じがします。ただ、南北通路の社会実験時にあった観葉植物は仕事から帰って来て駅の改札を通り過ぎた時にほっと癒される景色だったのでベンチと共に置いて続けていって欲しいと思います。自転車に乗って通り過ぎる人防止にもなっていたような気がします。
- ・植栽とベンチすごくいいと思いました。夜間の管理が課題であると感じました。(たまり場のような恐れがあるため)

| | | | |
|-----|----|---|------|
| 投票数 | 良い | — | いまいち |
| 99 | 76 | | 23 |

※社会実験・市民まつり(パース⑨)と一般アンケート(パース⑤)の合計

自由意見(その他の場所に関する意見、分類できない意見、その他) 42件

- ・丸の内ストリートパークのように休日にベンチ、テーブルを広げてのんびりできるスペースができると良いと思う。ゆったり過ごせる所が白江の良い所だと思うから。
- ・こんだけすてきステージがあるのだから第2の北沢に！！音楽の街 白江に
- ・北口の一人勝ちでは白江全体がよくならないと思う。そもそも北口は商店がないでしょ
- ・周辺空間をいじるだけのプロジェクト都市計画・経済・街づくりの専門的視点を感じません
- ・人工芝ではハトのうんちを水洗いしなくてはならず、やるなら自然な草原を増やすとかがいい
- ・改札をここ(泉の森会館側)にも
- ・こちらにも改札(南口ロータリー側)がほしいです
- ・(南口ロータリー側の改札に)大賛成。側面の雨よけ！！
- ・もっと植栽を増やしてほしいみどりの町だから
- ・羽田空港行きのリムジンバスを走らせてください！！+成田空港行き+ディズニーランド行き
- ・バスに詳しくないのですが、スギ薬局からあいとびあセンターに行くバスを作って欲しい！保育園にもバス送迎を作って欲しい
- ・白江にLOFTがほしい
- ・白江らしさがない
- ・どれも雨の日は快適じゃなさそう。。。カラオケとボーリングほしい！！(まねきねことか)
- ・白江市はスポーツが弱い！ナイター設備をちゃんとしてほしい！
- ・トイレ・ベンチ・ゴミ箱・倉庫(イベント用)もっと人がたまる場イベント用のインフラ整備をしよう！
- ・白江の地域資産を生かした広場・枝豆・絵手紙・音楽・星(都内で唯一)
- ・キレイな空間が結界を作り、犬、子供が安心して遊び過ごせる街になると思います。
- ・何をコンセプト、テーマにデザインされているのかよくわからない。子育て世代としては、子供が喜ぶ色合い、例えば青、緑、ピンクなど。また、白江は野川があって自然が素敵な街だと思っているので、四季を感じられるデザインにしてほしい。
- ・歩行者優先、安全性の確保も良いのですが、自転車が通りづらくなる点が気になります。特に子供を乗せていると、「押しちゃり」はバランスが悪くて危険で、子育て世代には現実的ではありません。自転車通行帯を設けるなど、安全を確保しながらも、自転車でも通りやすい道路を希望します。
- ・通路ではなく、滞留できる広場がとても良いと思います。単なる広場ではなく、近くに飲食店があればコーヒーなどを片手に談笑できて良いと思います。
- ・特段の問題がなければ、全てよしと考えます。
- ・少しでもイスや座って休憩できるスペースがあればありがたいです。道路や通路に面していれば、車が突っ込んできても大丈夫のようにイスの前に机や壁などがあっても良いと思います。

○アンケートにおいてご意見が多かった事項に関する市の考え方

ステージ奥の噴水について

- ・北口交通広場のステージについては、ステージ奥の噴水部分を撤去したイメージパースを示していましたが、噴水を撤去して構わない・撤去してほしいという意見と、このままでよい・撤去してほしくないという意見が拮抗する結果になりました。
- ・現状、この噴水ステージ周辺については、駅前顔として、特別緑地保全地区の景観を活かしきれていないことと、イベント時に泉の森会館側道方面とタクシー乗り場付近に人だまりができ、通行の障害になってしまうことが課題となっていると考えています。(なお、噴水機能は現在老朽化により稼働を停止しています。)
- ・このため、この噴水ステージについては、特別緑地保全地区の自然を生かした駅前顔の良好な景観形成の観点から、竹林への見通しを確保するために噴水部分を撤去するとともに、それにより生まれたスペースも含めてステージ部分を竹林側に寄せることで、イベント時の通行の問題を同時に解消しようとしています。
- ・また、このステージは、日常使い(散歩のときに少し腰掛けたり、友人と談笑したり、小さな子が走り回ったり、など。)と、音楽ライブなどの際のステージ使用の両方のシーンを想定していますので、どちらのシーンにおいても自然に使えるよう、木の質感をもって緩いカーブを描く『デッキステージ』としています。
- ・上記の事由を踏まえ、当初の計画どおり噴水部分の撤去は行うこととしますが、このデッキステージが特別緑地保全地区の景観を取り込んだ駅前顔の新しい顔となるよう、デッキ部分の材質や具体的な形状、照明等について実施設計で検討します。

『おしチャリ』について

- ・今回の社会実験では、①改札前南北通路、②ふれあい側道(エコルマ側)、③ふれあい側道(泉の森会館側)の3つの道路において、自転車利用者の方に、自転車から降りて通行する『おしチャリ』の呼びかけを行いました。
- ・社会実験期間中のアンケートでは、この『おしチャリ』については全体的に好意的な意見が多かったものの、「子どもを乗せた自転車はバランスが取りづらく、降りて押すと反対に危険性が増す。」というご意見も複数いただきました。
- ・今回、同時期に改修を予定している小田急マルシェが、施設を①改札前南北通路と②ふれあい側道(エコルマ側)に向けて店舗を開く計画としていることから、この①改札前南北通路と②エコルマ側道については、これまでの方針通り、今回の道路改修を機に『歩行者専用道路』に切り替える(=自転車は降りて通行していただく。)こととしますが、③ふれあい側道(泉の森会館側)については、一定の勾配のある坂道であることも踏まえ、通行区分の切り替えは行わず、道路上に人が多く滞留しているときには、スピードを極力落とす、もしくは迂回するといった自転車利用者への呼びかけや、自転車マナーを守っていただくための仕掛けを検討します。